

年月日	17	01	31	ページ	06	NO.	
-----	----	----	----	-----	----	-----	--

会津若松市に新工場

車載フィルムヒーター トヨタから受注

東京モス電

【相模原】東京コスモス電機はトヨタ自動車から車載フィルムヒーターを受注した。トヨタ車の予防安全支援装置に装着し、運転席カメラの曇りや凍結を

防ぎ、視野を確保することで衝突防止ブレーキシステムの正確な動作をアシストする。これに伴い、約9億2000万円を投じて連結子会社の会津コスモス電機（福島県会津若松市）に新工場を建設、

6月の稼働を目指す。会津コスモス電機の既存工場が手狭であるため、新工場は会津若松市内の会津若松徳久工業団地に建設する。敷地面積は1万4800平方メートルで、鉄骨平屋建て延べ床面積は2700平方メートル。

する乗用車が増えることを見て、増産を急ぐことにした。国内、欧州、北米向けトヨタ車に搭載される。

東京コスモス電機は「投資を通じて、東日本大震災の影響が残る福島県経済の活性化に貢献したい」という。

トヨタ車向け車載フィルムヒーターは既存工場で2016年10月に生産を始めた。ただ同ヒーターが交通事故の回避に役立ち、搭載

車載フィルムヒーターは防犯カメラなどの曇り防止にも応用できるため、製品開発を進めて主力製品の一つに育てる方針だ。

同ヒーターが交通事故の回避に役立ち、搭載

同ヒーターが交通事故の回避に役立ち、搭載

同ヒーターが交通事故の回避に役立ち、搭載